

高等学校国語科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答	〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点	
目	問一	㉞	1		各 2 × 4
		㉟	1		
		㊱	4		
		㊲	3		
	問二	㉠	3		各 3 × 2
		㉡	2		
	問三	4		3	
	問四	1		3	
	問五	2		5	
	問六	4		6	
	問七	2		8	
問八	日本では、欧米文化をそのままではなく、独特の消化吸収と変奏を成し遂げて受け入れたという事情。(46字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10	
問九	論理性に優れた言語が、人間どうしの心の動きや、自然と人間の関わり方について、十分表現できずに取りこぼしてしまう危険性があるという例。(66字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10	
問十	自分たちの文化を優れたものであると誇り、他を蔑視する態度。(29字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	
問十一	ある文化共同体のもとで使用される高度な文学的磨きのかかった言葉は、日常の共有による絶え間ない日常語の駆使によって支えられており、異なる文化共同体の言語を使用する人には容易に理解し難いものであること。(99字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12	

79

高等学校国語科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
二	問一 1		2	
	問二	ア 3		各 3 × 2
		イ 2		
	問三 4		3	
	問四 2		3	
	問五 4		3	
	問六 姫君と結婚するかどうかということ。(17字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	
	問七	B 決して悪いことではないだろう	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 6 × 2
C 北の方にお気遣い申し上げますな				
問八 姫君の、少将からの手紙に取り合おうとしない様子。(24字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8		
三	問一 3		2	
	問二 1		3	
	問三 4		3	
	問四	㉑ 2		各 4 × 2
		㉒ 3		
	問五 1		4	
	問六 飛ぶのに尾を使いほしくないが、尾を折り曲げれば遠くまで飛ぶことはできない	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6	
問七 葉が一枚落ちたことで年がまもなく暮れようとするのを察するよ うに、身近なわずかな前兆から遠い将来の大きな変化を察知する ということ。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8		
四	問一 3		3	
	問二 4		3	

4 5

3 4

6

高等学校国語科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
問一	説得力のある文章を書き、自らの考えを相手に納得させ、同意や共感を得るため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
五 問二	<p>生徒が自分の考えを書くために構成や展開を考える前段階として、ある生徒が論理の構成や展開を工夫する過程を、その生徒になったつもりで体験させることを通して、どのように思考を整理しながら、文章を論理的に組み立てていくかということを考えさせる指導を行う。</p> <p>具体的には、公共交通機関における優先席の必要性について自分の考えを書こうとしているある生徒が、次に示すA～Fのような収集した情報や体験、考えなどを内容のまとめりごとに整理したものを、指導者が黒板やワークシートに提示して、論理の構成や展開を生徒に考えさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">A ヘルプマークやマタニティマークをもつ人の声。 →優先席に座って移動できるため、体への負担を減らすことができる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">B バスや電車の会社の取組。 →席を必要とする方が安全に安心して乗車できるよう、優先席の位置やデザインなどを工夫している。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">C 優先席とは何か。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">D 現時点では、優先席は必要である。 →周囲に配慮できるようにしたい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">E 優先席は必要なのだろうか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">F 通学中に見たこと。(優先席に荷物、誰も座っていない優先席) →立っている人が多くなって、車両が混雑する。</div> <p>まず、指導者からの「A～Fの内容をどのような順序で述べればよいでしょうか。」という発問に対して、生徒はA～Fの内容を並べ替える過程で、なぜそのような文章の組立てや進め方で説明するのが良いかを考えることになる。次に、指導者からの「多くの人からの理解を得られる内容となっていますか。」という発問に対して、生徒は加筆すべき内容やその理由、その内容を述べる順序などを考えることになる。</p> <p>これらを交流することを通して、説得力がある文章になっているかどうかや、自らの考えを相手に納得させ、同意や共感を得ることができるかどうかをポイントとしながら、自分の思考の進め方を整理し、文章を論理的に組み立てる必要があることに気付くことが期待できる。</p> <p>この後、生徒に構成をメモするためのワークシートを配付し、自分が書こうとする内容について、論理の構成や展開を工夫させる。</p>	<p>問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。</p>	26 36